

2月
新講座

徳川美術館特別展連携企画

魅力を語り尽くす

広重礼賛

Hiroshige raisan

美術展をより楽しむための
講義と現地鑑賞

徳川美術館副館長 神谷 浩
徳川美術館学芸員 薄田大輔

【開催日(全3回)】

《講義》

第4月曜

2/28、3/28

13:00~14:30

会場：栄中日文化センター

《現地鑑賞》

4月14日(木)

13:00~14:30

会場：徳川美術館

※現地集合解散

詳細は2月の講座内で案内予定
集合場所までの交通費は各自負担

【受講料】

8,745円(税込)

※「広重の旅風景 雨・雪そして人」展
チケット代含む

【持ち物】 筆記用具



詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。
- ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ
初めてご入会される方は、
別途登録料550円(税込)が必要です。

55周年
記念キャンペーン
新規入会の方全員に
550ポイント
プレゼント
3月末まで
実施中



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

☎ 0120-53-8164

10:00~19:00(日曜日は17:00まで)

2月28日(月) 薄田大輔
広重の生涯と画業

北斎の「富嶽三十六景」の成功を受けて、版元保永堂が広重に描かせた「東海道五拾三次之内」が大ヒットし広重は浮世絵風景画の第一人者となります。数多くの印象的な風景版画を描いた広重の画業全体を概観します。

3月28日(月) 神谷 浩
広重を楽しむ

懐かしく親しみやすい広重の画風が、どんな工夫によって作り出されているか。キーワードは環境描写と人物描写。北斎との比較を織り交ぜながら、広重作品の特質を考えてみます。

4月14日(木) 徳川美術館現地講座
魅力を語り尽くす「広重礼賛」

徳川美術館特別展連携企画

魅力を語り 尽くす 広重礼賛

特別展 広重の旅風景
雨・雪そして人

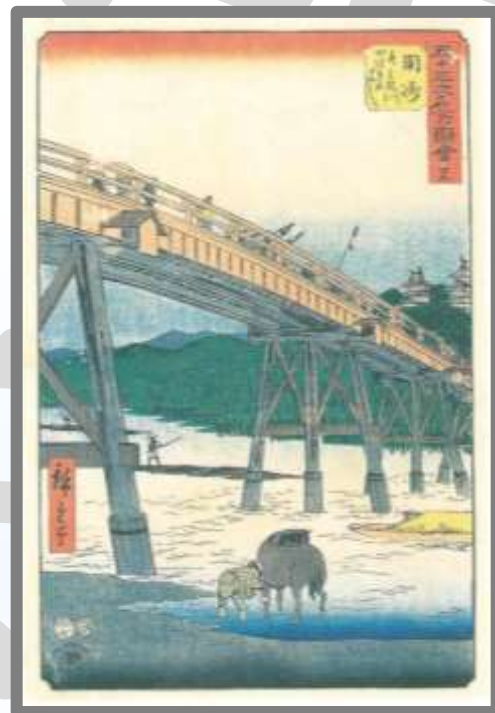
2022年

4/10(日)

~5/22(日)

QRコード

Coming
soon



神谷 浩

専門：日本近世絵画史、
浮世絵、近代日本画
国際浮世絵学会常任理事
大規模美術展を手掛ける
“流しの学芸員”の顔も持つ



薄田大輔

専門：近世絵画史
担当展覧会：
「英雄たちの戦国合戦」
「合戦図 一ものふたちの
勇姿を描く」ほか



表上：東海道五拾三次之内日本橋朝之景(保永堂版)
表下：東海道五拾三次之内蒲原夜之雪(保永堂版)
裏左：東海道五拾三次之内庄野白雨(保永堂版)
裏右上：五十三次名所図会卅九岡崎矢はき川やはきはし(縦絵東海道)
裏右下：木曾海道六拾九次之内 長久保(部分)

浮世絵風景画の名手「歌川広重」が描く街道絵や名所絵は、なつかしく親しみやすい内容と庶民の旅行熱の高まりもあり、人気を博していました。尾張藩主のコレクションにも多くの風景版画が含まれており、当時の人気を象徴しています。

時間帯や季節の別という脚色を加えて描き出された風景画は、当時も今も人々に愛され続けています。広重の風景画にみられるさまざまな仕掛けに注目しつつ、同じく風景版画家として名高い北斎の作品との比較も織り交ぜながら、広重風景版画の魅力をたっぷり堪能していただきます。徳川美術館での「広重の旅風景 雨・雪そして人」展(4/10~5/22)にあわせての講座です。

2~3月の第4月曜日は栄中日文化センターの教室で座学を行い、4/14(木)は「広重の旅」展が開催される徳川美術館にて特別展の見どころを担当学芸員の解説後、鑑賞する現地講座です。

